

令和5年度 兵庫県高等学校教育研究会 科学部会・生物部会  
若手から中堅理科教員のための観察・実験研修会実施要項

- 1 目的 経験豊かな教員と共に観察・実験を行い、実験・観察に係るノウハウを学び体感する研修を行うことで、若手教員の資質向上に資すると共に情報交換の場を提供する。
- 2 対象 若手から中堅の理科教員・実習教員 約100名
- 3 日時 令和5年10月12日(木) 9:40～16:10 (受付:9:10～ 講堂棟2階)
- 4 場所 兵庫県立教育研修所 〒673-1421 加東市山国2006-107 TEL:0795-42-3100
- 5 日程

| 時間                  | 科目   | 物理  | 化学  | 地学   | 生物   | 実習   |
|---------------------|------|---|---|--|--|--|
| 9:10<br>9:40        | 受付   | 講堂棟2階   |   |  |  |  |
| 9:40<br>10:00       | 開講式  | 全体会 (講堂棟2階)   |   |  |  |  |
|                     | 研修場所 | 第3セミナー室<br>本館3階(60)                                   | 第1総合実習室<br>本館1階(42)   | 第7セミナー室<br>本館3階(48)  | 理科実験室<br>本館2階(48)  |  |
| 10:20<br>～<br>11:40 | 研修1  | 物理1<br>「持ち寄り企画『私の実験アイデア集』」<br><br>県立神戸高等学校<br>教諭 浮田 裕 | 化学1<br>「STEAM協議会」<br><br>県立姫路東高等学校<br>教諭 鈴木 健仁                                  | 地学1<br>「福徳岡ノ場の漂着軽石の観察と岩石の密度測定」<br><br>県立北須磨高等学校<br>教諭 矢田部 直之                     | 生物1<br>「豆苗を用いた重力屈性とアミロプラストの観察」<br><br>県立明石高等学校<br>神戸女子大学<br>講師 薄井 芳奈 |  |
| 11:40<br>12:35      | 昼食   | 各研修室等   |   |  |  |  |
|                     | 研修場所 | 第3セミナー室<br>本館3階(60)                                   | 第1総合実習室<br>本館1階(42)   | 第7セミナー室<br>本館3階(48)  | 理科実験室<br>本館2階(48)  | 第2総合実習室<br>本館2階(30)  |
| 12:35<br>～<br>13:55 | 研修2  | 物理2<br>「光学実験あれこれ」<br><br>県立播磨南高等学校<br>教頭 福重 清数        | 化学2<br>「有機化合物の抽出と同定(カフェインを用いた考察)及びアイスクリームやラムネの作成」<br><br>県立西宮香風高等学校<br>教諭 伊庭 聡一 | 地学2<br>「地質学的空間スケールで地層の広がりを考えさせる観察活動の工夫―校舎内の壁を利用して―」<br><br>県立須磨東高等学校<br>教諭 久森 洗希 | 生物2<br>「アユの解剖」<br><br>県立千種高等学校<br>教諭 筏 泰介                            |  |
| 14:20<br>～<br>15:40 | 研修3  | 物理3<br>「マッシュマロチャレンジ」<br><br>県立姫路工業高等学校<br>教頭 堀内 宏樹    | 化学3<br>「分子模型を用いて“異性体の存在に気付くこと”を援助する」<br><br>県立三木高等学校<br>教諭 木村 圭介                | 地学3<br>「①カルデラの形成②阿熊の発泡爆発・火砕流」<br>A 穏やかな噴火<br>B 爆発的な噴火<br>県立生野高等学校<br>教諭 豊田 和久    | 生物3<br>「イベントや出前授業で使える化石を用いた体験講座」<br><br>県立青雲高等学校<br>教諭 松本 誠司         | 実習教員部会<br>「実験の準備から片付けの知識」<br><br>県立神戸甲北高等学校<br>主任実習教員<br>田中 敬子 他 |
| 15:45<br>16:05      | 情報交換 | 各研修場所   |   |  |  |  |
| 16:05<br>16:10      | 閉講式  | 各研修場所   |   |  |  |  |

- 6 申込方法 参加申込書に希望する研修を記入してメールでお申し込みください。
- 7 その他 (1) 食堂は利用できませんので、昼食をお持ちください。  
(2) 物理研修1は、各自の「ミニ実験」「実験のアイデアやちょっとした工夫」を持ち寄る企画です。参加者に紹介できるような実物やプリントがあればご持参ください。なお、持参がなくても参加は可能です。

※ 実習教員部会の研修は、顕微鏡の保守管理、薬品の管理、実験器具の洗浄、ベテラン実習教員との交流です。